定例選挙管理委員会議事録

下記のとおり定例選挙管理委員会を開催したので、議事の要旨について記録する。

1. 日 時 令和6年2月22日(木)、9時30分~11時15分

2. 場 所 半田市役所 3階 会議室305

3. 出席者 (委員長)前田早苗、

(委員) 成田吉毅、尾前宣男、服部裕子

(事務局) 山本書記長、石島書記、木原書記

4. 議 題 (1)選挙人名簿(在外選挙人含む)の登録者数について

(2)その他

知多5市選挙事務研究会について 次回、次々回選挙管理委員会について 他

【議事】

【战士】							
委員長	委員会の開催宣言。						
	議題(1)「令和 5 年 11 月 28 日、12 月 12 日開催の定例選挙管理委員会議						
	事録について」、事務局に説明を求めた。						
事務局	「令和5年11月28日、12月12日開催の定例選挙管理委員会議事録に						
	ついて」説明した。						
委員長	事務局の説明について、質問、意見等がないか確認した。						
委員	11月28日の議事録で1件、12月12日の議事録で3件、誤字脱字の指						
	摘。						
事務局	改めます。						
委員長	これ以外に指摘等ないことを確認し、事務局作成の議事録について、						
	承認することを決定した。						
	半田市選挙管理委員会規程第14条に基づき、11月28日分は服部委員、						
	12月12日分は尾前委員を署名者として指名した。						
	議題(2)「選挙人名簿(在外選挙人含む)の登録者数①~③について」						
	事務局に説明を求めた。						
事務局	「選挙人名簿(在外選挙人含む)の登録者数①~③」を順に説明						
	まず、①選挙人名簿登録者数については、資料にまとめた内訳を提示						
	し、令和 5 年 12 月 1 日現在の定時登録の際の登録者数を基準にして比						
	較。125人減少し、令和6年3月1日基準日における選挙人名簿登録者						
	数は、						
	男 48,012 人、女 47,590 人、合計 95,602 人である旨を説明。						
	次に、②在外選挙人名簿登録者数について、12月1日現在の登録者数						
	から増減はなく、3月1日登録時における在外選挙人名簿登録者数は、						
	男 21 人、女 37 人、合計 58 人である旨を説明。						
	あわせて、愛知県選挙管理委員会への報告について、資料に基づき説						
	明。						
	次に、③定時登録に伴う告示について、半田市選挙管理委員会告示に						
	より、令和6年3月1日現在において、以下の請求に必要な選挙権を有						
	する者の数について説明した。						
	1. 地方自治法の規定による直接請求 1,912 人						
	2. 市町村の合併の特例等に関する法律の規定による合併協議						
	会設置の請求 15,933 人						
	3. 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定による						
	C. COMMITTERS OF THE PROPERTY OF THE COMMITTERS						

	解職請求 31,867 人
	以上を説明し、承認を求めた。
委員長	事務局の説明について、質問、意見等がないか確認した。
委員長	意見等はないため、議題(1)について、事務局説明のとおり承認する
	ことを決定した。
	次に、議題(2)「その他」について、事務局に説明を求めた。
事務局	下記の点について資料等で説明。
	○愛知県知事解職請求代表者証明書について
	一 令和6年2月16日付で愛知県選挙管理委員会から事務連絡があり、
	愛知県知事の解職請求を受理し、2 か月間の署名活動期間に入った。必
	要な署名数は 862,875 人で、選挙人名簿に登載の市町ごとに署名者をわ わけて署名簿をつくり、各市町の選管に署名が提出されることになる。
	1777 C者石海をフへり、谷川町の選官に者石が提出されることになる。 必要数を超えれば、署名の審査等を各市町の選管で行う。
	愛知県知事の解職請求は、令和2年にもあったが、その当時は必要な
	署名数に届かず、直接請求自体は終了したが、署名活動に不正があった
	との疑いから、地方自治法に違反するものとして警察が捜査し、その後
	始まった名古屋地裁の裁判でまだ係争中、4月には結審の見込みと報道
	されている。
	今回の直接請求が今後どういった動向になるかは未定だが、署名活動
	の展開状況に応じて、また報告させていただく。
	〇半田市議会と高校生の交流会について
	大般の統一地方選で初当選された新人議員 6 人を中心に、市議会側主
	体の事業として、令和5年12月18日に開催された。
	事業実施事体は選管委員にもアナウンスし資料提供依頼は事前にあ
	│ったが、出席要請等はなく、事後に当局側へ議会側から提言等がされる │可能性があることは事前に知らされていた。
	可能性があることは事前に知らされていた。 ところが、実施後の令和6年年初になって、高校生から出た意見を列
	記した内容を添付して、回答を高校、高校生に返すので意見への回答書
	おりたがらして、自音を高快、高快工に返すのであたべの自音
	で回答させていただいたので報告する。
	議会事務局側の担当者には、選管としても投票率の向上等は取り組む
	べき課題であること、出前講座等学校や生徒と直接コミュニケーション
	をとって理解の促進を望むこと、共同開催のような形になれば学校の現
	場で選管の取組みに係る説明もできたこと、などを伝え、せっかくの取
	り組みなので、今後同様の事業があれば、より実りある形で展開できる
	よう要望はさせていただいた。
	〇知多5市選管担当者事務研究会
	令和5年12月22日(金)東海市で開催。石島、木原が参加。
	各市の検討課題をもちよって情報共有した内容を事後報告。
	議題は 19 件あり、近隣市の実施状況の比較や、半田市の今後の課題などについて事務局から説明。
委員長	などに りいく事物向がり説明。 質問、意見等がないか確認した。
委員全員	質問、意見等なし。
委員長	次回及び次々回の定例選挙管理委員会について 次回の季号会については、会和6年4月10日(水)ケ前0時20分から、2
	次回の委員会については、令和6年4月10日(火)午前9時30分から、3 階会議室305で開催すること
	階云磯至303 C開催 9 ること 次々回の委員会については、令和6年5月29日(水)午前9時30分から、
	小、日の女只女にしいては、下和の十3万27日(小)十 門7吋30万かり、

会議室303で開催すること、	
について確認した。	
委員会の閉会宣言。	

上記議事録に相違ないことを確認しました。 令和 年 月 日

委員	長				
委	員				